



◎調査部第四分科委員会

調査部第四分科委員会は、七月二十八日午後二時から丸ノ内日本俱樂部に於て會合した、牧委員長、物部、近各委員、三浦、岩澤、都筑幹事出席し、前回に引續き瀝青塗裝道及瀝青マカダム道説明書の第二次の審議を終へ、午後七時散會した、酷暑にも拘はらず各委員の奮闘努力に依つて本説明書の完成も亦近いうちである。

◎理事長岡隆一郎氏歸朝

本會理事社會局長官長岡隆一郎氏は、壽府に開催された

國際労働會議に、政府代表として三月末渡歐されたことは既報したが、用務も無事終了し豫定の通り去る八月十八日午後八時二十分東京驛着歸朝せられた普通の旅行と違つて政府代表と言ふのであるから、平素とは違つてハイカラであらうと噂してゐたが、相變らず羽織袴の蠻カラ式には出迎への一同、顔を見合はせるばかり、田中幹事を捉へて各國の道路も視察したり調査して來たから後日寄稿するよと頗る元氣がよい、實は前々號等に登載した繰延削滅居士の寄稿が氏の手を煩したことを讀者に自白し、併て氏に歐米各國道路のお話を聞くことの出来る時機を讀者と共に待つこととする。

◎内田副會長の渡歐

本會副會長である、日本無線電信會社々長内田嘉吉氏は、ワシントンに於ける國際無線電信會議に、帝國委員顧問として出席さるゝので、八月十九日正午日本俱樂部に於て送

別會を開いた、主賓内田氏を始め、山田、池田、村井、松木、島各理事、其他幹事全部出席、長途の旅の恙なきを祈つて歡談を交へ、午後二時散會した。因に同氏は八月二十一日午後零時十分東京驛發にて横濱に赴き、同地から大洋丸にて渡歌された。

◎北海道支部講演會に講師派遣

北海道支部と協力して、道路改良講演會を開催したのは大正十五年八月であつた、其の際全道に亘つての講演は時間の關係で出来なかつたため、残りの市町に於て講演會を開くこととして、本年またく本會の協力を要請して來たので、本會からは講師として武井、佐藤の兩幹事を派して、九月二日から函館市を振出しに、八雲町、余市町、瀧川町、旭川市、紋別町、釧路市、苫小牧町と順序に、九月十五日まで講演することにした。

◎道路改良講演會開催

本會事業の一端として、道路改良の促進を圖るため、來る十月頃に金澤市、福井市、鳥取市に道路改良講演會を開催することとし、夫々關係の縣へ會場の選擇や開催期日間等を打合せたが、幸ひ縣に於ても此舉に賛成せられ此機會を利用して、同時に講演會を開催することゝ爲つた、講演者及講演題等は追て發表する運に爲るが、此講演に際し道路改良に關する有力な活動寫眞を利用して道路改良を民衆化せしむる積りであるから、羨望はない同地方路政熱は擧るであらう。